

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	副代表
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和6年10月(着任1年1ヶ月)
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・グッドネイバースジャンボリーの開催 ・特産品販売 ・廃校mtg ・福岡視察 ・ハロウィンイベントの開催

・グッドネイバースジャンボリーの開催

森の学校で最後となるGOOD NEIGHBORS JAMBOREEが開催され、会場の設営、当日のタノカミステーションキッチンでの出店、オールレノンパラダイスへの出演で盛り上げた。何をもたらして何を残したか。これから数年かけてになると思うけれど、その精神性を言語化して残していきたいと思う。



・特産品販売

準備を含め3日間、福岡の千早で特産品の販売イベントに参加した。私自身初めて南九州市として外に出ていく活動に参加したが、南九州市の事業者の結束力とイベントを成功させる力を改めて実感した。これからの継続方法や、イベントの見せ方などもっと工夫した方がいい点があるので、できるのであれば企画段階で参画していきたいと感じた。



地域おこし協力隊活動報告書

・廃校mtg

廃校でつながることをテーマにきららの楽校、ユクサおおすみ、財部森の学校の3校と繋がり、イベントの企画を行っている。写真はないが来年1月にきららの楽校でのイベント開催に向けて継続的にmtgを行っている。

・福岡視察

糸島でふるさと納税を取りまとめている糸島応援プラザの取組をヒアリングし、さらに糸島の歴史から観光に繋げようと今まさに取り組んでいる事業について糸島ブランドを発信もされている白石様にヒアリングを行った。

ビジョンを共有して、作り手と売り手が明確に分かれ、それぞれの役割で取り組んでいる姿勢をしり、南九州市にうまくこの関係性を作り出す方法を考えたいと思った。



・ハロウィンイベントの開催

学童の運営もされている中迎さんからの提案から、一緒にイベントを考えて実現したハロウィンイベント「ハロウィンって何?」。大人も子供もみんな仮装をして楽しもう!という企画をタノカミステーションで行いました。普段触れ合わない大人と子供がその会場で一体となって楽しめるように、南九州市にまつわるクイズやジェスチャーゲームなどを行い親睦を深めた。タノカミステーションの場所の可能性が広がったイベントとなった。

